






要素指示の選択モードを変更する方法【図面編集】


文書管理番号：1245-02


Q. 質問

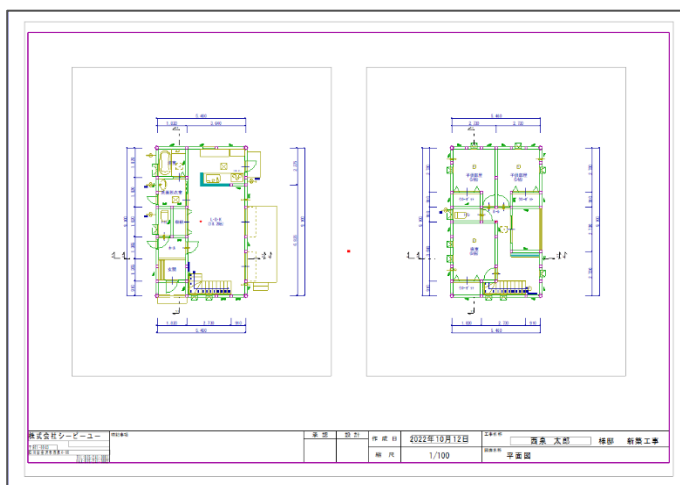
図面編集で、図面の線 1 本を選択して編集したいが、図面全体が選択されてしまう。

A. 回答

 (図面マネージャ)から  (選択図面編集)で図面を編集する場合や、 (図面編集)に  (テンプレートを開く)から平面図などの図面を読み込んだ場合に、 (要素選択)で図面をクリックすると、図面枠や各階の図面がグループ化されているため、それぞれのグループ単位で選択されます。選択図面編集や図面編集を起動した際、要素指示の選択モードがグループ単位で選択される「グループ要素指示」になっている場合、図面の線 1 本を選択するには、要素指示の選択モードを「単要素指示」に切り替える必要があります。

ここでは、 (図面編集)に右のような平面図を読み込んだ場合の、要素指示の選択モードの違いと、選択モードの変更方法を説明します。

 (図面マネージャ)から選択図面編集を起動した場合も同様です。



【参考】

図面編集起動時の選択モードは、初期設定が「グループ要素」になっています。



「設定」⇒「オプション」⇒「要素選択」から、起動時の選択モードを変更できます。

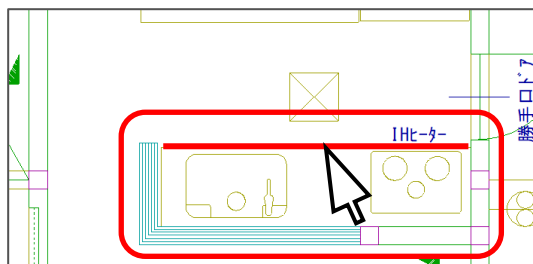
変更すると、次回から設定した選択モードで起動します。

要素指示の選択モードの違い

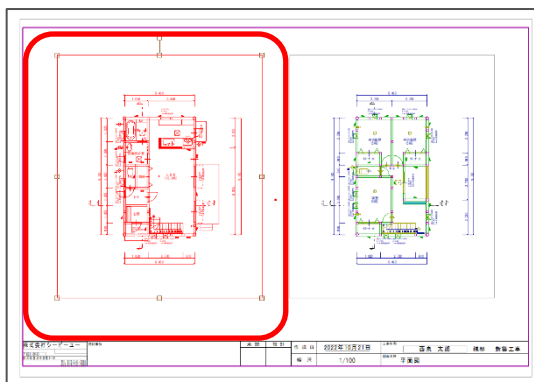
要素指示には、次のような選択モードがあります。

- グループ要素指示：複数のグループが 1 つのグループとしてグループ化されている場合は、最大グループ単位で指示できる。
- 最小グループ要素指示：複数のグループが 1 つのグループとしてグループ化されている場合は、最小グループ単位で指示できる。
- 単独要素指示：グループ化されていても線 1 本単位で指示できる。

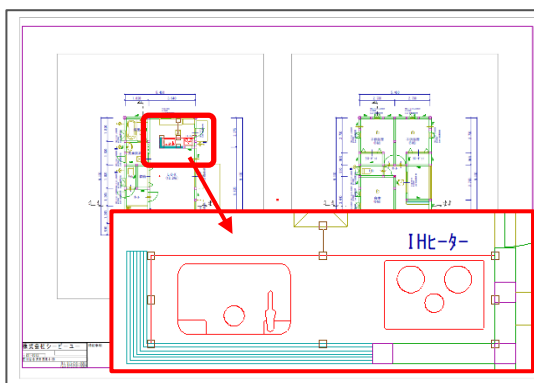
 (図面編集) で  (テンプレートを開く) から「平面図 (1/100)」を読み込んだ場合、選択モードによって次のように選択されます。
クリックする場所は、システムキッチンの線上とします。



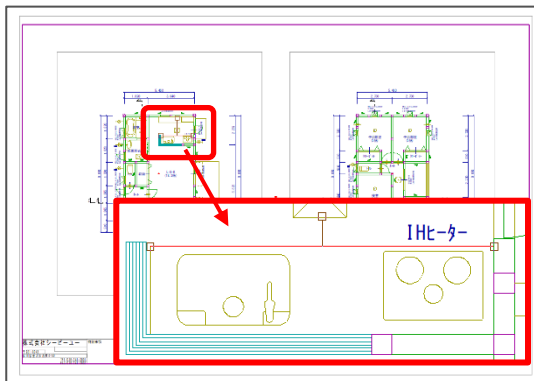
【グループ要素指示】
最大のグループ単位である「1 階平面図」を選択します。



【最小グループ要素指示】
最小のグループ単位である「システムキッチン部品」を選択します。



【単独要素指示】
クリックしたシステムキッチン部品の線 1 本を選択します。

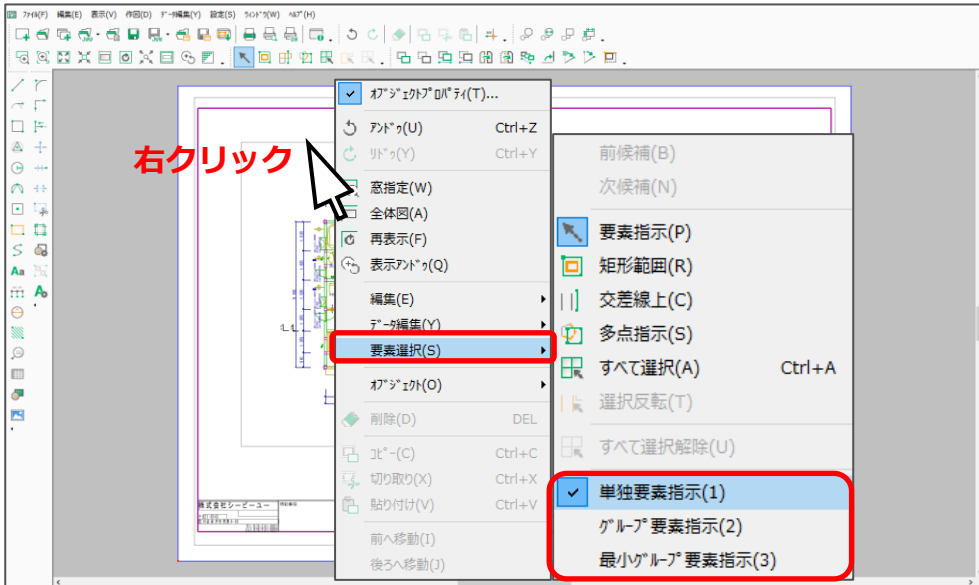


要素指示の選択モードの変更方法

選択モードを変更する方法は、次の通りです。

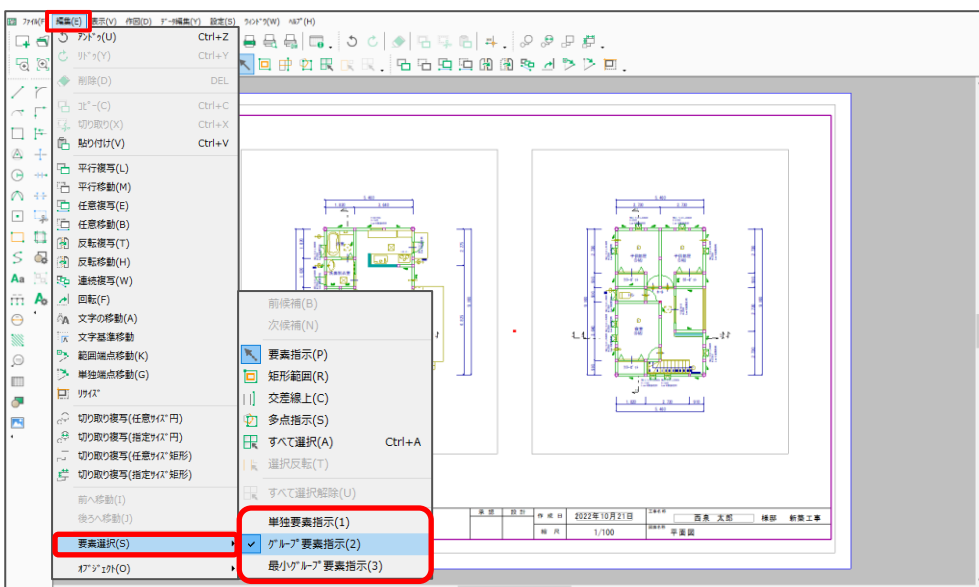
● 右クリックから変更

画面上で右クリックし、「要素選択」から要素指示のモードを選択します。



● ツールバーから変更

ツールバーの「編集」⇒「要素選択」から要素指示のモードを選択します。



- **スペースキーで変更**

キーボードの「スペース」キーを押すたびに、「グループ要素」→「最小グループ要素」→「単独要素」の順に指示方法を切り替えることができます。

現在の選択モードは、画面下の「ステータスバー」に表示されます。

キーボードの入力モードが「半角英数」の状態で行ってください。

